



みどりを育む

横造協だより



発行 Vol.51
 一般社団法人 横浜市造園協会
 緑の諮問委員会
 横浜市中区相生町6-104 横浜相生町ビル3階
 TEL 045-662-9897 FAX 045-664-5633
 http://www.yokohamashizen.or.jp

はじめに

横浜市造園協会の皆様には、日頃から市政への特段の御理解・御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

皆様には、公園や街路樹の維持管理をはじめ、緑化の推進に多大なるお力添えをいただいています。皆様が作り出し、美しく手入れしてくださった豊かな緑は、横浜のまちの魅力を高めています。

また、自然災害が激甚化する昨今、貴協会の皆様には、災害時における市内の公園・緑地での倒木や土砂崩れへの緊急対応、復旧作業等にも迅速に御対応いただいています。皆様の御尽力に、重ねて深く感謝申し上げます。

横浜のみどり

横浜市は、大都市でありながら豊かな自然・緑を有しています。市民の皆様は財産ともいべき緑の減少に歯止めをかけ、市民生活の身近な場所にある樹林地や農地などの多様な緑を次世代に引き継ぐため、平成21年度から、市民の皆様とともに「横浜みどりアップ計画」を推進してきました。計画により、これまでの14年間で延べ1,050ヘクタールの樹林地や市内約9割の水田を保全したほか、新たに16か所の樹林地等を市民の森として開園するな

ど、豊かな緑を守り育てています。

令和6年度からは、4期目となる横浜みどりアップ計画「2024-2028」に新たに取り組んでいきます。



山下公園(中区) 山外や国外から多くの方が訪れる公園

公園のまち「ヨコハマ

市内には、地域の皆様に親しまれる公園から、山下公園のような、山外や国外からも多くの方が訪れる大規模な公園まで、約2,700もの魅力的な公園があります。特に、身近な公園は、令和5年3月31日現在、2,580か所あり、これは全国の政令市で1位の数となっています。

これらの公園は、子どもたちが元気に安心して遊べる場になっているだけでなく、「地域の庭」として幅広い世代の方々の運動の場

す。こうした公園を市民の皆様が安全かつ安心して利用していただけるよう、維持管理や施設更新を着実に

行っていくとともに、公園の魅力を一層高め、まちづくりと連携させながら「公園のまちヨコハマ」として都市のブランド力を高めていきたいと考えています。すべての子どもたちが一緒に遊べるインクルーシブな遊び場の整備とともに、「こどもログハウス」の魅力アップに向けたリノベーションなど、子育て環境の充実を図ります。さらに

GREEN X EXPO 2027

花や緑・環境をテーマに開催する横浜初の国際博覧会「GREEN X EXPO 2027」の開催までいよいよあと3年。2027」は、横浜市民の皆様、そして御関係の皆様と共に創り上げる新しい国際博覧会です。会場では、圧倒的な花や緑で国内外からの来場者をお迎えします。さらに、自然の持つ魅力や機能の大切さに触れながら、世界の花や緑、食や農の多様性に出会う魅力的なコンテンツを揃えます。



GREEN X EXPO 2027の会場イメージ図
公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 提供

ている市民の皆様や御関係の皆様は、博覧会に御参加いただけるような仕組みづくりを進めていきます。

て、横浜の豊かな水・緑環境を大きくみ、安全・安心な生活環境を守り、発展させ、横浜の未来を担う子どもたちへ引き継いでまいります。

引き続き、皆様の御協力をいただけますようお願いするとともに、貴協会の益々の御発展、会員の皆様の御健康と御活躍を心より祈念申し上げます。

横浜のみどり「GREEN X EXPO 2027」

横浜市長 山中竹春



新しい計画では、緑地保全制度で指定した民有樹林地の維持管理負担を軽減する支援策を拡充していくほか、市民の皆様が身近な緑や花の取組についても一層推進していきます。

さらに、市民の皆様によりどりアップ計画の意義と取組に共感いただき、その成果をしっかりと実感していただけるよう、効果的な広報にも一層力を入れていきます。

や、集い交流する憩いの場、イベントなど賑わいを創出する場でもあります。さらに、災害時には防災活動の拠点ともなる、私たちの暮らしに欠かせない大切な場所です。横浜市在住の子育て世帯を対象に実施した「令和4年度子育て世帯アンケート調査」では、総回答数の6割を超える世帯が、地域の魅力として「身近に公園や緑・農地があり、自然に触れる場所がある」ことを挙げ、最も多くなっています。こうした環境は「横浜市民意識調査」でも高く評価され、横浜の大きな魅力の一つとなっていま

び体験の実施などにより、地域の魅力を高め、にぎわいを生み出していきます。引き続き、皆様の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

「地域の庭」としての公園



貴協会の皆様には、本市の緑化の推進に多大なる御貢献をいただいています。「GREEN X EXPO 2027」の開催を機に、皆様とともに育んできた横浜の豊かな緑を、世界に発信していきたいと考えていますので、引き続きお力添えいただけますようお願いいたします。

おわりに

横浜市では、中期計画の基本戦略に「子育てしたいまち 次世代を共に育むまち ヨコハマ」を掲げ、花と緑に彩られた心豊かな都市、環境にやさしい都市を目指しています。

これまで培ってきた資源・資産を最大限に生かして引き続き環境行政を推進し、特に、脱炭素社会の実現に向けた取組を一気に加速させていきます。そし

【略歴】

早稲田大学政治経済学部経済学科および同大学理工学部数学科卒業。博士（理学）。市長就任までにアメリカ国立衛生研究所(NIH/NIEHS) 研究員、国立がん研究センター一部長、横浜市立大学特命副学長、医学部教授などを歴任。データを活用した自治体経営を進め、「子育てしたいまち」の実現を目指す。世界気候エネルギー首長誓約(GCoM) 理事、経済協力開発機構(OECD) チャンピオン・メイヤーなどに就任。



令和6年新年賀詞交歓会を開催

1月12日メルヴェエューに
おいて令和6年新年賀詞交
歓会を4年ぶりに開催し
た。山中市長・平原副市長・
瀬之間市会議長をはじめと
したご来賓、協会会員を含
む150名が参加した。

山中横浜市長ご祝辞



横浜市長の山中竹春です。
挨拶に先立ちまして、こ
の度の能登半島地震により
被災された方々に、心より
お見舞い申し上げます。

横浜市は、緊急消防援助
隊や、水道などインフラ復
旧の支援部隊、被災地の皆
様の健康支援を行う保健師
など、総勢160名を超え
る職員を派遣しており、こ
れからも全力で被災地をお
支えしてまいります。被災
地の皆様の安全と、一日も
早い復旧復興を心よりお祈
り申し上げます。

横浜市は、本年も、田澤
会長をはじめ、横浜市造園
協会の皆様方と手を携え、
花と緑に彩られた心豊かな
都市、環境にやさしい都市
を目指し、力を尽くしてま
いります。変わらぬお力添
えを賜りますよう、お願い
申し上げます。
皆様には、日頃から、公

園や街路樹の維持管理をは
じめ、緑化の推進に多大な
お力添えをいただしてい
ます。
皆様方が美しく整備して
くださった豊かな緑は、横
浜のまちの魅力を圧倒的に
高めています。

また、昨年9月には、皆
様のお力添えのもと整備し
た小柴自然公園に、市内で
初めて、障害の有無に関わ
らず、すべての子どもたち
が一緒に遊べる「インク
ループ遊具広場」をオー
プンいたしました。

横浜には、地域の身近な
公園から、大規模な公園ま
で、約2,700もの魅力
的な公園があります。地域
の皆様が安らぎや活力をも
たらし、災害時には避難場
所にもなる、私たちの暮ら
しに欠かせない公園。「公
園のまちヨコハマ」とし
て取組を進めてまいります
ので、引き続き御協力くだ
さいますよう、お願い申し
上げます。

2027年には、花や
緑、環境をテーマとした博
覧会「GREEN×EXPO」
を開催します。

異常気象など、気候変動
は今や差し迫った危機的状
況となり、私たちの生活に
も大きな影響を及ぼし始め
ています。かけがえのない
地球の環境をしっかりと次
世代に引き継ぎつつ、横浜

経済を大きく発展させてい
くためには、一刻の猶予も
ありません。横浜市では、
事業者の皆様、市民の皆様
と一丸となって、脱炭素化
に本気で取り組んでまいり
ます。

「横浜グリーン博」とも
呼べるこの国際博覧会は、
これからの社会が飛躍的に
成長していくための起爆剤
です。会場となる上瀬谷地
区では、公園工事も本格化
しています。造園協会の皆
様と一緒に、大きく盛り
上げてまいりたいと思いま
す。皆様方の変わらぬお力
添えをお願い申し上げます。

むすびに、横浜市造園協
会の益々の御発展と、皆様
の御多幸を心から御祈念申
し上げ、新年の挨拶とさせ
ていただきます。
本年もよろしくお願いい
たします。

会長あいさつ



まず初めに、元日に発生
しました能登半島地震でお
亡くなりになられた方々に
お悔やみ申し上げますこと
に、被害にあわれ避難所生
活を送られている多くの
方々にお見舞い申し上げます。
一日も早い復興をお祈
りいたします。

コロナで賀詞交歓会も開
催できませんでしたが、4
年ぶりに皆様方と新しい年

を迎えることが出来まし
たことを何より嬉しくまた有
難く思っております。

本日は、大変ご多用中の
ところ山中市長、瀬之間市
会議長を始め、多くのご来
賓の方々にご参加頂きまし
たことを、厚く御礼申し上
げます。

2027年国際園芸博覧
会の開催まで3年2か月と
なりました。関係機関の
方々は開催に向けて日々大
変なご苦労があると思いま
す。この場をお借りして感
謝申し上げます。

公園工事も始まり、開催
に向けていよいよという感
じがしてまいりました。当
協会としましてもあらゆる
協力を惜しみませんのでど
うぞよろしくお願いいたし
ます。

私共 造園業界は、街の景
色を創る「造景」の出来る
職種だと思っております。
ガーデンシティ横浜の推進
に私共は、総力を上げてご
協力させて頂きたいと思っ
ておりますし、このヨコハ
マの為に役に立っている事
が何よりの喜びであります。

今年も今まで培ってき
た、造園力をさらにアップ
して尚一層精進して参り
たいと思っております。ど
ぞ宜しくお願いいたします。

結びになりますが、皆様
方のご健勝とご多幸を心祈
念いたしますとともに、穏
やかで良い一年になります
ように祈願して、簡単に
はございますが、年頭のあ
いさつとさせて頂きます。

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

「出展や協賛等の公募に関

公益社団法人2027年
国際園芸博覧会協会は、開
催3年前を迎える3月19日
に企業・団体などの皆様に
よるご参画についての多様
なメニューを共有する「共
創フォーラム@東京」をイ
ノホールにて開催しまし
た。共創トークでは、GR
EEN×EXPOラボの浦
井史郎チエアパーソンと公
式アンバサダー芦田愛菜さ
んが、本博覧会のテーマで
ある「幸せを創る明日の風
景」の実現に向けて、Nb
s (Nature bas
ed Solutions)
の考え方や重要性について
参加者の皆様とともに学び
を深めました。

また、「Village
出展」をはじめとする出展
等の公募に関する説明を行
い、企業・団体等の皆様へ
参画を呼びかけました。当
日の資料やアーカイブ映像
は、協会ウェブサイトに掲
載します。

https://expo2027yoko
hama.or.jp/sponsorship/
同サイトでは、追加の参
加メニューが決まり次第順
次公表していきます。多く
の皆様のご参画をお待ちし
ております。

ご質問などがありましたら
お気軽にお問い合わせせ

ださい。

「公式マスコットキャラク



ターの決定」

本博覧会のコミュニケー
ションのきっかけとなり、
皆様に愛され、来場者に
とっては博覧会を一緒に体
験するパートナーとなる公
式マスコットキャラクター
のデザインを決定し、3月
19日に発表しました。20
23年10月から指名コンペ
ティションを実施し、知的
財産権調査・意見募集を経
て、公式マスコットキャラ
クター選考委員会にて審
査・選考を行い決定しまし
た。

作者は映像ディレクター・
アートディレクターの牧野
惇さんです。このマスコッ
トは「自然や地球との新た
な関係を育むコミュニケー
ター」として、今後活躍し
ます。

3月19日から4月8日ま
で、広く皆様から名前を募
集します。発表は6月の予
定です。今後、イベント等

2004年に静岡県浜松
市で開催された「浜名湖花
博2004」の開催20周年
を記念して、2024年3
月から「浜名湖花博202
4」が開催されています。
多くの方に癒しと感動を与
えた20年前のレガシーを受
け継ぎ、新たな花博となっ
ています。テーマは、「人・
自然・テクノロジー」の架け
橋「レイクハマナデジタル
田園都市」。人と人をデジ
タルでつなぎ、より豊かな
暮らしを創造していく、そ
んな思いが込められていま
す。日本で開催する国際園
芸博覧会として、当協会も
浜名湖花博2024の「浜
名湖ガーデンパーク会場」
に屋外出展し、PRを行いま
す。開催期間は4月6日
から6月2日まで。チケット
は好評発売中です。皆様
どうぞご参加ください。

制作意図

世界はいま、自然破壊・環境
汚染など様々な課題を抱えて
いるが、私たちのいのちは、この
豊かな自然があってこそ。自然
は自分たちのメッセージを直接
伝えることが出来ないが、この
キャラクターが自然の代弁者、
私たちとのコミュニケーターと
なり、より自然との距離を感
覚的に縮めてくれる存在である。
自然たちの感情がより分か
りやすく伝えられるように、核
はハートの形をしている。この
キャラクターは地球そのもので
あり、八百万の生命に溢れて
いる。



愛称募集のQR



本年6月には、開催10
00日前を迎えます。沢山
の方に楽しんでいただき、
ご参加いただけるよう準備
を進めております。
引き続き、皆さまのご理
解・ご協力をお願いいたし
ます。

樹木に魅せられて (第46回)

横浜市旭区 旭土木事務所
下水道・公園係 濱見 優

緑ある豊かな暮らしを目指して



自然への興味

私は瀬戸内海に面する愛媛県松山市で生まれました。温暖な気候で災害も少なく、海も山も近くにあり、都心のような賑やかさはありませんでしたが、自然に恵まれた環境で幼少期を過ごしました。そのような環境も起因してか、小さい頃から樹木や花には興味があり、図鑑を片手に公園や山に行っては植物を採取したり、名前を調べたりして遊んでいました。

その後、進路に悩みながらも大学に進学し、関東圏で造園分野を学ぶこととなります。在学中は、当時都市公園法緩和のタイミングで事例が増えつつあった、公園における飲食店運営などの民間活力導入に興味を持ち、公園における飲食店の存在価値や運営の課題を研究したり、公園で移動音



都市の中の憩いの緑

楽会等を開催するNPO団体の方々のお手伝いをしたり、と行政含め様々な分野の方々と関わりながら、公園の利活用について考える機会をいただきました。

また実際に関東で生活してきて、故郷では当たり前存在していた自然が貴重であり、自らが公園に出かけるなど、能動的に緑と関わらないと自然に触れることができないことにカルチャーショックを受けました。ただ、それは単にマイナスでなく、都心は緑量が少ない分、人々が憩うことができる身近な緑を意識的に創出しており、公園で多くの人々が、各々の自分時間を通して光景にとても驚いたことを今でも覚

えています。地方と都市形は変わっても、人々の暮らしを豊かにするためには緑の存在が非常に重要であることを痛感しました。

横浜市へ入庁

学生時代の学びから、「緑を介して人と関わる仕事がしたい」と思い横浜市に入庁し、最初は、公園緑地の設計・工事を担当する部署に配属されました。当たり前ですが、公園を造るためには樹木だけではなく、舗装やインフラなど様々な知識が必要であり、当時仕事を請け負っていたいた造園業者の方々には、一から十まで丁寧に教えていただいたこと、この場をお借りして改めて感謝申し上げます。初めて整備した新設の公園が開園する際、地域の子どもたちが開園前からうずうずして待っている様子を見て、計画を形にすることに大きなやりがいを感じました。

現在は、入庁当初より希望していた土木事務所の仕事に従事しています。所属している旭区は公園数も樹林地も多いため、維持管理、改修、災害対応と目まぐるしい毎日ではありますが、この仕事をしたいと思っただけでなく、まさに「緑を介して人と関わる仕事」であることを実感しています。公園や緑に対する考え方は世代や性別、地域などによりそれぞれ違います。正解が一つではない

からこそ、望ましい人と緑の関係性を見据えつつ、多様化している市民ニーズに對して、いかに柔軟に対応できるかという視点で、魅力的な公園づくりを目指していきたいです。

GREENXEXPO 2027に向けて

2027年に開催される国際園芸博覧会は、世界中の人々がつどい、自然との共生、花と緑のあふれる暮らしを横浜から発信する大事な機会であり、2年間博覧会業務に携わらせていただいた身としては、いよいよだなどという期待感でいっぱいです。

開催区でもある旭区は里山ガーデンをはじめとし、豊かな自然に囲まれ、公園愛護会等の地域活動も非常に盛んな場所です。市民の皆様、市内の造園業者の方々ははじめとし、一緒にGREENXEXPO2027への機運を高めていくよう、日々業務に取り組んで参りたいと思っております。引き続きよろしくお願いたします。



世代間交流花壇づくり

横浜市造園技術交流会

第39回「横浜市造園技術交流会工事安全パトロール」を実施

実施日 1月29日

対象工事

- (1) 富岡総合公園一部再整備工事(その3)
- (2) 東俣野中央公園ほか1か所施設改良工事

点検者

横浜市環境創造局・公園緑地整備課長・公園緑地維持課長・南部公園緑地事務所長・技術監理課担当課長ほか8名

当協会・安全委員会 11名

内容

工事概要の説明・現場巡視・安全書類確認・点検結果の報告及び講評

花卉園芸研修会を開催

実施日 3月5日

講師

横浜ランドスケープ事業協同組合 大橋尚美様

参加者

当協会 63名
横浜市 26名
横浜市緑の協会 10名

実施内容

- (1) 「春の里山ガーデンフェスタ2024」に向けた花壇の植栽設計
- (2) 「花苗の調達・運搬・仕分け・植付の流れ」
- (3) 「大花壇での花苗植付作業見学・体験」
- (4) 「植付・維持管理上の注意点 配慮事項」
- (5) 視察(大花壇)



はな おか
「華やぎの丘」
春の里山ガーデンフェスタ
3月23日(土)～5月6日(月)
よこはま動物園ズーラシア隣接

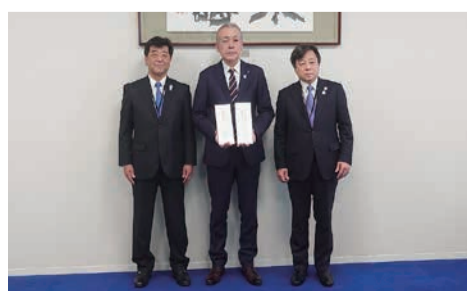
●IFLA-APRにおいてGREENXEXPO 2027を広報
11月16日から17日まで、国際ランドスケープアーキテクト連盟アジア太平洋地域会議2023日本大会が二子玉川ライズにて開催された。国際会議の舞台で日本が誇る造園技術と園芸文化を発信しGREENXEXPO 2027をアピールするため都市整備局からの依頼により軽トラガーデンを当協会が出展した。

●GREENXEXPO 2027公式マスコット発表会
共創フォーラム@横浜が開催
開催日 3月19日
会場 横浜市庁舎 アトリウム・市議会棟多目的室

●GREENXEXPO 2027
「GREENXEXPO 2027」は3月19日に開催3年前を迎えた。これに伴い「共創フォーラム」を東京と横浜の2会場で開催した。横浜会場では東京会場の内容を中継で放映のほか公式マスコットデザインがお披露目され、市内企業・団体向けに出展や協賛等の応募に関する詳細が説明された。(2面写真参照)



●令和6年能登半島地震義援金を横浜市に寄託
3月25日能登半島地震で被災された方の支援のため会員から寄せられた義援金を横浜市グリーン事業協同組合に寄託した。



●経営者研修会を開催

実施日 11月9日

会場 メルヴェーユ

講演

1. 足もとから地球を救う造園世界の拡張

講師

一般財団法人 日本造園修景協会 常務理事兼事務局長 榎重善様

2. 2027年国際園芸博覧会について

講師

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 事務次長 小池政則様

令和5年度横浜市優良工事表彰

横浜市では、本市発注工事のうち特に優れた工事を施工した請負人（施工会社）及び現場責任者を市長が表彰し、工事の品質及び施工者の施工技術並びに意欲の向上を図っています。44回目を迎える本年度も市長表彰を行いました。（横浜市HP抜粋）

優良工事施工会社表彰

- ①受賞者
- ②代表工事
- ③監督部署
- ④コメント

①株港南植木ガーデン
 ②永田みなみ台公園ほか9公園施設改良工事
 ③南区南土木事務所
 ④南区内の10か所の公園施設の改良工事です。特に、永田みなみ台公園においては、当該公園管理運営委員会の要望により、施工期間に制約がある条件の中で、綿密な工程調整を行うとともに、広大な多目的広場の整地工事において3次元スキャナーを駆使して効率的な施工を行い、工期短縮に努めて安全に施工していただきました。



- ①株小林園
- ②品濃はなみずき公園施設改良工事
- ③戸塚区戸塚土木事務所
- ④本工事は、老朽化した施設の改修とコンクリート敷が露出した広場を造成し、芝生化を行う施設改良工事です。施工においては、独自のチェックリストを用いて綿密に確認を実施し、監督員と丁寧な状況の共有を行い、安全にも留意しながら円滑な施工に努めていただきました。また、週休2日を100%達成するなど工程管理も徹底していただいた工事でした。



- ①田口園芸株
- ②港の見える丘公園（拡張部）基盤整備工事
- ③環境創造局公園緑地整備課
- ④本工事は、港の見える丘公園拡張部の擁壁等を整備する工事です。出土した埋蔵文化財やまちづくり協定に基づく協議などにより、車両動線や施工方法に多くの制限がある中、工事の各段階で綿密な施工計画を立案し、地元へ丁寧な説明をしていただきました。また、積極的に通学児童の誘導を行うなど安全意識も高く、地元の理解を得ることに貢献していただきました。



- ①藤造園建設株
- ②金沢（福浦）地区緑地整備工事
- ③港湾局建設第一課
- ④本工事は、令和元年の台風により被害を受けた福浦地区の護岸背後部の復旧工事です。多数の競合工事との工程調整や安全対策を積極的に進めながら整備を進め、釣りもできる遊歩道として福浦地区護岸を公開することができました。また、台風の影響で壊れてしまった石材等も造園技術を用いて再利用し、美しく仕上げするなど多くの工夫をしていただきました。

公園拡張部の擁壁等を整備する工事です。出土した埋蔵文化財やまちづくり協定に基づく協議などにより、車両動線や施工方法に多くの制限がある中、工事の各段階で綿密な施工計画を立案し、地元へ丁寧な説明をしていただきました。また、積極的に通学児童の誘導を行うなど安全意識も高く、地元の理解を得ることに貢献していただきました。



- ①堀江造園株
- ②笹野台北公園施設改良工事
- ③旭区旭土木事務所
- ④本工事は、老朽化したグラウンドや広場等を改修する工事です。本公園は地域の方々の利用頻度が高く、グラウンド利用者の要望により、短期間で工事を完成する必要があります。そうした中、ICTを活用しながら円滑に工事を進め、当初の工期よりも前倒して工事を完成していただきました。施工の精度も素晴らしく、地域の方々にも大変喜んでいただきました。



- ①ワコー緑建株
- ②永田堂ノ谷第二公園ほか5公園施設改良工事
- ③南区南土木事務所
- ④南区内6か所の公園施設の改良工事です。利用者の意見に耳を傾け、細かい調

整を行いながら施工していただきました。また、全体的に施工が非常に丁寧で、仕上がりが綺麗でした。特に、植樹帯まわりのコンクリート製ベンチや芝生防護マットの仕上がりはとても見栄え良く、素晴らしい施工をしていただきました。

横浜市優良工事現場責任者表彰



工藤信人
富士造園株



高下幸紀
堀江造園株

花と緑の祭典 10月・3月開催
全国都市緑化かわさきフェア
 Green For All KAWASAKI 2024
 みどりで、つなげる。みんなが、つなげる。
 10月19日～11月17日 3月22日～4月13日

横浜 Flower & Garden Festival 2024
 2024.5.3 fri - 6 mon 10:00-17:00
 パシフィコ横浜 展示ホール A・B
 入場料 前売券¥1,500、当日券¥1,800、中学生以下無料

川崎市では、市制100周年に合わせて「全国都市緑化かわさきフェア」を全国初の2期で開催します！
 開催期間：
 <秋> 令和6年10月19日（土）～11月17日（日）（30日間）
 <春> 令和7年3月22日（土）～4月13日（日）（23日間）
 会場：富士見公園、等々力緑地、生田緑地 他

よこはま花と緑の
スプリングフェア 2024
 4/6・7 10:00～16:00
 4/6～30 観日開催
 会場：山下公園 21区画

ガーデンネックレス横浜
Garden Necklace YOKOHAMA 2024
 3/23～6/9
 3/23～5/18

新入会員（4月1日付）
 正会員
 代表取締役 山田充紀
 代表取締役 川島誠一
 代表取締役 葉原禎樹